

## <近畿> 和歌山工業高等専門学校

\*\*\*\*\*断り\*\*\*\*\*

図や一部文章は当該高専 HP 及び当該高専が作成する資料より引用

和歌山工業高等専門学校 HP : <https://www.wakayama-nct.ac.jp/>

令和 2 年度学校要覧 : <https://www.wakayama-nct.ac.jp/files/00035125/youran2020.pdf>

カレッジガイド 2020 :

<https://www.wakayama-nct.ac.jp/files/00035903/COLLEGEGUIDE2020.pdf>

\*\*\*\*\*

\*アクセス(図 1 は学校要覧より引用)

〒644-0023 和歌山県御坊市名田町野島 77



図 1 アクセスマップ

### \*特色(一部文章は和歌山高専 HP より引用)

- ・1964（昭和 39）年に設置
- ・知能機械工学科、電気情報工学科、生物応用化学科、環境都市工学科の 4 学科編成
- ・2002（平成 14）年から専門的なエンジニアを育成するため、メカトロニクス工学専攻およびエコシステム工学専攻の専攻科（修業年限 2 年、定員各 8 名）が設置された
- ・全人教育の重要性から 1968（昭和 43）年以後、低学年全寮制を導入
- ・平成 30 年 3 月には鳥羽商船高等専門学校と包括協定(①教育連携及び共同研究等に伴う学生、教員等の交流、②海洋及び関連分野に係る情報資料の提供、並びに共同研究、③鳥羽商船高等専門学校所有の船舶（鳥羽丸）を活用した海洋の学術研究調査、④災害時の相互協力)を締結し新しい分野での連携に力を入れている
- ・体験実習型の入試がある

### \*教育目標・教育理念

本校は、5 年間の一貫教育を通じて、エンジニアとしての素養を身につける基礎教育と、実践を重視した専門教育を効果的に行うことにより、工学を社会の繁栄と環境との調和に生かすための創造力と問題解決能力を身につけ、豊かな人間性と国際性を備えた人材の育成を目指す。

とりわけ自然環境に恵まれた和歌山県中南部に位置する本校は、地域社会の特色を生かしつつ、地球環境に配慮した新技術の開発に貢献することにより、新たな課題に挑戦する。

こうした環境と地域連携を考慮した教育・研究活動が、国際社会へもアピールできるような努力を重ねる。

### \*3 つのポリシー(一部文章及び表は和歌山高専 HP より引用)

#### **本科アドミッションポリシー（入学者受入の方針）**

本校では、講義のほかに実験・実習に重点をおいた教育を行い、高度な知識と技術を身につけ、新しい時代に対応した創造力に富み、人間性豊かで、国際社会にも貢献できるエンジニア育成のための教育・指導を行っている。

この理念のもと、本校では、次のような適性と能力を持った人を、体験実習入試においては調査書、体験実習、面接、小論文、志望理由書及び活動報告書、学校長推薦入試においては調査書、面接、小論文、推薦書、志望理由書及び活動報告書、学力検査入試においては学力検査及び調査書、帰国子女特別選抜入試においては学力検査及び面接、調査書により確認し、受け入れる。

- ・ 基礎学力に基づき、自らの考えを文書や口頭で説明・理解させることができる人
- ・ 科学技術に興味を持ち、志望する学科の専門知識と技術を修得したい人
- ・ 自ら積極的に行動し充実した高専生活を送りたい人
- ・ 将来、修得した専門知識や技術を活かした仕事に就きたい人

### 本科ディプロマポリシー（卒業認定に関する方針）

本校では、「教育理念」に基づき、5年間の一貫教育を通じて、エンジニアとしての素養を身につける基礎教育と、実践を重視した専門教育を効果的に学び、工学を社会の繁栄と環境との調和に生かすための創造力と問題解決能力を身につけ、豊かな人間性と国際性を備え、環境と地域連携を考慮できる学生に対して卒業を認定する。

### 本科カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）

本校では、上記ディプロマポリシーに掲げた能力を育成するため、(1) 一般科目、(2) 専門科目を体系的に編成した講義のほか、(3) 実践的科目の演習・実験・実習等を有機的に関連させた特色のある授業科目、(4) キャリアデザイン系科目を開設している。各学科とも、授業科目に係る単位修得の認定は主に定期試験によるものとするが、科目等によっては、レポート等の評価結果により認定する。なお、授業科目の成績評価は100点満点及び合否で行い、合・優・良・可を合格、否・不可を不合格とし、合格の場合は単位を認定する。

点数	評価	基準
80点から100点	優（合）	到達目標を十分に達成できている優れた成績
70点から79点	良（合）	到達目標を達成できている成績
60点から69点	可（合）	到達目標を最低限達成できている成績
0点から59点	不可（否）	到達目標を達成できていない成績

### 知能機械工学科(学科におけるポリシーのみ記載)

#### アドミッションポリシー（入学者受入の方針）

##### 【さらに知能機械工学科が求める人】

- ロボットなどの知的機械を自作するための知識と技術を学びたい人
- 自らの工夫で新しい装置を創造する意欲のある人
- 機械工学を通して人と地球にやさしい社会の形成に貢献したい人
- 

#### ディプロマポリシー（卒業認定に関する方針）

知能機械工学科では、幅広い産業における機器やシステムの設計・開発・研究・保守・操業等の業務において、創造的かつ主体的に取り組むための基礎技術や制御・知能化技術を含めた総合力を身につけ、日々進歩する科学技術を推進できる基本的学識と知的好奇心を備えた学生に対して卒業を認定する。

**【知能機械工学科卒業生が修得する能力】**

- 機械工学分野をコアとした幅広い知識・技術を活用し、積極的に課題解決ができる能力
- 地域環境・地域社会との共生に関する理解および倫理観を身につけ、公共の安全・利益に配慮したものづくりの考え方ができる能力
- 得られた学問的知識を駆使し、諸問題を的確に理解・分析する論理的能力
- 国際感覚を備えたコミュニケーション基礎力・プレゼンテーション能力
- 

**カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）**

**【知能機械工学科におけるカリキュラムポリシー】**

- 地域環境・地域社会との共生に関する理解・倫理観・コミュニケーション能力など幅広い知識を身につけるため、①人文・社会系、②数学・自然科学系、③保健・体育系、④芸術系、⑤語学系などの一般科目を開講し、教授する。
- 機械工学分野に関する幅広い知識を身につけるため、①力学材料系、②熱流体系、③設計工作系、④情報制御系などの専門科目を開講し、教授する。
- 工学的に考察する能力と技術力、諸問題を的確に理解・分析する論理的能力、地域環境や地域社会を考慮し公共の安全・利益に配慮したものづくりの考え方ができる能力、積極的に課題解決できる能力、プレゼンテーション能力を身につけるため、機械工学分野に関する演習・実験・実習・卒業研究などの実践的科目を開講し、教授する。
- 自分の将来を考えるために必要な知識・能力を身につけられるよう、学外実習・企業実践講座などのキャリアデザイン系科目を開講し、教授する。

**電気情報工学科(学科におけるポリシーのみ記載)**

**アドミッションポリシー（入学者受入の方針）**

**【さらに電気情報工学科が求める人】**

- 電気エネルギーで私たちの社会を豊かにしたい人
- アプリや人工知能のしくみを学びたい人
- ロボットなどを思い通りに動かすための知識と技術を学びたい人
- 

**ディプロマポリシー（卒業認定に関する方針）**

電気情報工学科では、豊かな生活を支え、社会・産業の発展に大きく寄与している電気・

電子・情報・通信などの基礎技術を身につけ、日々進歩し続ける電気情報技術に柔軟に対応できる課題発見と解決の能力を備えた学生に対して卒業を認定する。

#### 【電気情報工学科卒業生が修得する能力】

- 電気工学分野および情報工学分野をコアとした幅広い知識・技術を活用し、積極的に課題解決ができる能力
- 地域環境・地域社会との共生に関する理解および倫理観を身につけ、公共の安全・利益に配慮したものづくりの考え方ができる能力
- 得られた学問的知識を駆使し、諸問題を的確に理解・分析する論理的な能力
- 国際感覚を備えたコミュニケーション基礎力・プレゼンテーション能力

#### カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）

##### 【電気情報工学科におけるカリキュラムポリシー】

- 地域環境・地域社会との共生に関する理解、倫理観、コミュニケーション能力など幅広い知識を身につけるため、①人文・社会系、②数学・自然科学系、③保健・体育系、④芸術系、⑤語学系などの一般科目を開講し、教授する。
- 電気工学及び情報工学分野に関する幅広い知識を身につけるため、①電気システム系、②電子系、③情報系などの専門科目を開講し、教授する。
- 工学的に考察する能力と技術力、諸問題を的確に理解・分析する論理的な能力、地域環境や地域社会を考慮し公共の安全・利益に配慮したものづくりの考え方ができる能力、積極的に課題解決できる能力、プレゼンテーション能力を身につけるため、電気工学及び情報工学分野に関する演習・実験・実習・卒業研究などの実践的科目を開講し、教授する。
- 自分の将来を考えるために必要な知識・能力を身につけられるよう、学外実習・企業実践講座などのキャリアデザイン系科目を開講し、教授する。

#### 生物応用工学科(学科におけるポリシーのみ記載)

##### アドミッションポリシー（入学者受入の方針）

###### 【さらに生物応用化学科が求める人】

- 化学的に、人に役立つ物質を作ったり、新しい物質・素材を発明したい人
- 生物の力を活かして有用な物質を作ったり、未知の生体に関連する物質を発見したい人
- 国際性を身につけつつ、地域の特徴や環境に配慮したものづくりをしたい人

##### ディプロマポリシー（卒業認定に関する方針）

生物応用化学科では、物質の分析・合成・分離に関する化学的知識・技術、ならびに、生物のタンパク質や遺伝子に関する工学的知識・技術を身につけ、自ら課題・問題を発見

し、地球環境保全を十分考慮しながら、それらに柔軟に対応して解決できる能力を備えた学生に対して卒業を認定する。

#### 【生物応用化学科卒業生が修得する能力】

- 応用化学および生物工学分野に関する幅広い知識・技術を活用し、社会が問題とする課題に対して、積極的に解決できる能力
- 地域環境、地域社会との共生に関する理解および倫理観を身につけ、公共の安全・利益に配慮したものづくりの考え方ができる能力
- 習得した専門的知識や技術を駆使し、諸問題を的確に理解・分析する論理的な能力
- 国際感覚を備えたコミュニケーション基礎力・プレゼンテーション能力

### カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）

#### 【生物応用化学科におけるカリキュラム・ポリシー】

- 地域環境・地域社会との共生に関する理解・倫理観・コミュニケーション能力など幅広い知識を身につけるため、①人文・社会系、②数学・自然科学系、③保健・体育系、④芸術系、⑤語学系などの一般科目を開講し、教授する。
- 応用化学及び生物工学分野に関する幅広い知識を身につけるため、①数理工学系、②化学系、③生物・地学系、④化学・生物工学系などの専門科目を開講し、教授する。
- 工学的に考察する能力と技術力、諸問題を的確に理解・分析する論理的な能力、地域環境や地域社会を考慮し公共の安全・利益に配慮したものづくりの考え方ができる能力、積極的に課題解決できる能力、プレゼンテーション能力を身につけるため、応用化学及び生物工学分野に関する演習・実験・実習・卒業研究などの実践的科目を開講し、教授する。
- 自分の将来を考えるために必要な知識・能力を身につけられるよう、学外実習・企業実践講座などのキャリアデザイン系科目を開講し、教授する。

### 環境都市工学科(学科におけるポリシーのみ記載)

#### アドミッションポリシー（入学者受入の方針）

##### 【さらに環境都市工学科が求める人】

- 街・道・港・橋などをつくりたい人
- 地球環境を守りたい人
- 災害から人の命を守りたい人

#### ディプロマポリシー（卒業認定に関する方針）

環境都市工学科では、地震や津波に対する防災技術、地球温暖化問題に対する環境保全、自然との共生をはかる環境マネジメント技術、機能的で快適な街をつくる都市計画技術、

橋梁など社会基盤の構造設計技術などを身につけ、グローバルデザイン能力に優れた学生に対して卒業を認定する。

#### 【環境都市工学科卒業生が修得する能力】

- 土木工学分野をコアとした幅広い知識・技術を活用し、積極的に課題解決ができる能力
- 地域環境、地域社会との共生に関する理解および倫理観を身につけ、公共の安全・利益に配慮したものづくりの考え方ができる能力
- 得られた学問的知識を駆使し、諸問題を的確に理解・分析する論理的な能力
- 国際感覚を備えたコミュニケーション基礎力・プレゼンテーション能力

#### カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）

##### 【環境都市工学科におけるカリキュラムポリシー】

- 地域環境・地域社会との共生に関する理解・倫理観・コミュニケーション能力など幅広い知識を身につけるため、①人文・社会系、②数学・自然科学系、③保健・体育系、④芸術系、⑤語学系などの一般科目を開講し、教授する。
- 土木工学分野に関する幅広い知識を身につけるため、①情報系、②構造系、③材料系、④土系、⑤水系、⑥測量系、⑦計画系、⑧環境系などの専門科目を開講し、教授する。
- 工学的に考察する能力と技術力、諸問題を的確に理解・分析する論理的な能力、地域環境や地域社会を考慮し公共の安全・利益に配慮したものづくりの考え方ができる能力、積極的に課題解決できる能力、プレゼンテーション能力を身につけるため、土木工学分野に関する演習・実験・実習・卒業研究などの実践的科目を開講し、教授する。
- 自分の将来を考えるために必要な知識・能力を身につけられるよう、学外実習・企業実践講座などのキャリアデザイン系科目を開講し、教授する。

#### 専攻科アドミッションポリシー（入学者受入の方針）

本校専攻科(メカトロニクス工学専攻・エコシステム工学専攻)では、次のような適性と能力を持った人を、推薦による選抜においては調査書、面接、推薦書及び志望理由書、学力による選抜においては学力検査、TOEIC スコア報告書、調査書、面接及び志望理由書、社会人特別選抜においては成績証明書及び志望理由書、面接により確認し、受け入れる。

- 幅広い専門性や論理性を身に付けた技術者として、持続可能な社会の形成に貢献したい人
- 自主的・継続的に学習や研究に取り組み、自己の向上を目指したい人
- 技術者教育を受けるために必要な専門基礎や英語などについての基礎能力を持っている人

- 企業において、技術者としての基礎能力を有し、更に自己の能力を伸ばしたいと考える人

### 専攻科ディプロマポリシー（修了認定に関する方針）

本校の「教育理念」に基づき、工学を社会の繁栄と環境との調和に生かすための創造力と課題を解決するデザイン能力を身につけ、地域社会の特色を生かしつつ、地球環境に配慮した新技術の開発に貢献することにより、新たな課題に挑戦する豊かな人間性と国際性を備えた学生に対して修了を認定する。

○メカトロニクス工学専攻の修了生が修得する能力

1. 機械工学・制御工学・電気電子工学・情報工学分野のうち自ら選択するコアを中心とした深い知識と多くの経験に基づく技術、その他幅広い知識と技術を活用し多面的に問題を解決できる能力
2. 地域環境、地域社会との共生に関する理解および倫理観を身につけ、公共の安全・利益に配慮したものづくりの考え方ができる能力
3. 得られた深い学問的知識を駆使し、諸問題を的確に理解・分析する論理的な能力
4. 国際的に通用するコミュニケーション基礎能力、プレゼンテーション能力

○エコシステム工学専攻の修了生が修得する能力

1. 応用化学・生物工学・環境工学・土木工学分野のうち自ら選択するコアを中心とした深い知識と多くの経験に基づく技術、その他幅広い知識と技術を活用し、多面的に問題を解決できる能力
2. 地域環境、地域社会との共生に関する理解および倫理観を身につけ、公共の安全・利益に配慮したものづくりの考え方ができる能力
3. 得られた深い学問的知識を駆使し、諸問題を的確に理解・分析する論理的な能力
4. 国際的に通用するコミュニケーション基礎能力、プレゼンテーション能力
- 5.

### 専攻科カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）

本校では、上記ディプロマポリシーに掲げた能力を育成するため、(1) 一般科目、(2) 専門科目を体系的に編成した講義のほか、(3) 実践的科目の演習・実験・実習等を有機的に関連させた特色のある授業科目を開設している。また、各専攻とも、授業科目に係る単位修得の認定は主に定期試験によるものだが、科目等によっては、レポート等の評価結果により認定する。なお、授業科目の成績評価は100点満点で行い、A・B・Cを合格とし、合格の場合は単位を認定する。

点数	評価	基準



80 点から 100 点	A	到達目標を十分に達成できている優れた成績
70 点から 79 点	B	到達目標を達成できている成績
60 点から 69 点	C	到達目標を最低限達成できている成績
0 点から 59 点	D	到達目標を達成できていない成績

○メカトロニクス工学専攻のカリキュラムポリシー

1. 地域環境、地域社会との共生に関する理解、倫理観、国際的に通用するコミュニケーション基礎能力など幅広い知識を身につけるため①社会系、②語学系、③工業倫理などの一般科目を開講し、教授する。
2. 幅広い知識を身につけるため専門共通科目を機械工学、制御工学、電気電子工学、情報工学分野に関する深い学問的知識を身につけるため専門専攻科目を開講し、教授する。
3. 工学的に考察する能力と技術力、諸問題を的確に理解・分析する論理的能力、地域環境や地域社会を考慮し公共の安全・利益に配慮したものづくりの考え方ができる能力、多面的に問題を解決できる能力、プレゼンテーション能力を身につけるため、機械工学、制御工学、電気電子工学、情報工学分野に関するゼミナールや実験、特別研究などの実践的科目を開講し、教授する。

○エコシステム工学専攻のカリキュラムポリシー

1. 地域環境、地域社会との共生に関する理解、倫理観、国際的に通用するコミュニケーション基礎能力など幅広い知識を身につけるため①社会系、②語学系、③工業倫理などの一般科目を開講し、教授する。
2. 幅広い知識を身につけるため専門共通科目を応用化学、生物工学、環境工学、土木工学分野に関する深い学問的知識を身につけるため専門専攻科目を開講し、教授する。
3. 工学的に考察する能力と技術力、諸問題を的確に理解・分析する論理的能力、地域環境や地域社会を考慮し公共の安全・利益に配慮したものづくりの考え方ができる能力、多面的に問題を解決できる能力、プレゼンテーション能力を身につけるため、

応用化学、生物工学、環境工学、土木工学分野に関するゼミナールや実験、特別研究などの実践的科目を開講し、教授する。

### \*JABEE

日本技術者教育認定機構(JABEE)は、技術者教育の振興、国際的に通用する技術者の育成を目的として1999年11月19日に設立された。このJABEEによる認定制度とは、大学等の高等教育機関で実施されている技術者を育成する教育プログラムが社会の要求水準を満たしているかを国際的な同等性を持つ認定基準に基づいて認定するものである。審査は、教育プログラムの自主性を尊重するとともに、審査を通じてプログラムが教育の改善を図るようになっている。

本校では、技術者としての素養をしっかりと身に付けた学生を育成するため「地域環境デザイン工学」教育プログラムを2006年から実施している。本プログラムは、本科4・5年生及び専攻科1・2年生のカリキュラムによって構成されるもので、2006年にJABEEの認定を受けた。その後、2008年に中間審査、2011年と2017年に継続審査を受審している。

JABEEの認定に伴い、本教育プログラムの課程を修了した学生には、国際的な技術者資格である技術士の第一次試験が免除され、技術士の基礎資格である修習技術者の資格が与えられる。

### 認定プログラムについて

プログラム名	「地域環境デザイン工学」教育プログラム
JABEE 専門分野	工学（融合複合・新領域）関連分野
教育組織	本科4年・5年生及び専攻科1年・2年生
認定開始年度	2006年度

### 認定されたプログラム概要について

本校が認定を受けた「地域環境デザイン工学」教育プログラムは、7年間（本科3年生までは本プログラムの予備段階）の継続的な教育により、主となる専門分野（メカトロニクス工学、エコシステム工学）およびその基礎となる機械工学、電気情報工学、物質工学(生物応用化学工学)、環境都市工学を基にした地域環境に配慮しながら新技術開発のデザインをできる能力を持ち、コミュニケーション能力や情報処理能力を駆使しながら、「持続可能

な社会の形成に生かせる創造力」、「多面的に問題を発見し解決する能力」、「豊かな人間性と国際性」を備えた技術者を育成することを目的としている。本プログラム修了者は、以下の学習・教育目標によって、その基礎学力および学習態度を身に付けている必要がある。

#### 学習目標について

- (A) 和歌山県の地域環境、地域社会との共生に関する理解および倫理観を身につけ、公共の安全や利益に配慮したものづくりの考え方を理解し説明できる。
- (B) 社会のニーズおよび環境に配慮し、かつ与えられた制約下で、工学の基礎的な知識・技術を統合して課題を解決するデザイン能力を身につける。
- (C) 自主的・継続的な学習を通じて、自己の専門分野での深い学問的知識や経験に加え、他分野にまたがる幅広い知識を身につける。
  - (C-1)自然科学・情報技術に関する基礎的素養を有し、それぞれの専門分野での問題解決のためにそれらを駆使できる能力を身につける。
  - (C-2)それぞれの専門分野に関する深い学問的知識と実験・実習で得た多くの経験を持ち、それらを問題解決のために応用できる能力を身につける。
  - (C-3)長期的視点に立ち、計画的に継続して自らの能力を向上させようとする習慣とそれを実現する能力を身につける。
- (D) 自分の考えを論理的に文章化する確かな記述力、国際的に通用するコミュニケーション基礎能力、プレゼンテーション能力を身につける。

#### 教育プログラムの修了要件

「地域環境デザイン工学」プログラムの修了生は、以下の要件を全て満たさなければならないとされている。

- (1) 専攻科の修了生であること。
- (2) 学士の学位を取得していること。
- (3) 「地域環境デザイン工学」プログラムにおいて、124 単位以上を修得していること。
- (4) 「地球環境デザイン工学」プログラムの学習・教育目標を達成していること。

\*入試形態(URLは和歌山高専 HP より引用)

[R3 本科学生募集要項 \(R2.9.29 現在 WEB 掲載版\)](#)

[R3 編入学生募集要項](#)

[R3 専攻科学生募集要項](#)

\*試験状況及び偏差値や倍率(URLは和歌山高専 HP より引用)

偏差値 65

[本科出願状況等](#)

[本科学力入試合格者の最高点・最低点・平均点](#)

[編入学出願状況](#)

[専攻科出願状況](#)

\*卒業後の進路状況(一部文章及び表は和歌山高専 HP より引用)

知能機械工学科

就職先の内訳

・H30 年度就職先

花王(2), フジテック(株)(2), (株)クボタ(2), 朝日インテック(株), 旭化成(株), (株)NTTフィールドテクノ, 王子マテリア(株), 大阪ガス(株), 川崎重工業(株), 関西電力(株), (株)カンセツ, 紀州ファスナー工業(株), キヤノン(株), サントリースピリッツ(株), (株)シマノ, ジャパンマリンユナイテッド(株), 新関西国際空港エンジニアリング(株), ダイキン工業(株), (株)タマディック, 東海旅客鉄道(株), パナソニック(株)コネクテッドソリューションズ社, ファナック(株), マツダ(株), 三菱電機エンジニアリング(株), (株)村田製作所, 森永乳業(株)神戸工場, 山崎製パン(株)

・H29 年度就職先

花王(4), JR 東海(3), 出光興産(2), 関西電力, キヤノン, サントリー, JFE スチール, 川崎重工, 旭化成, ダイキン工業, 森永乳業, 明治関西工場, クボタ, ホソカワミクロン, 三菱電機エンジニア, 三菱電機冷熱システム, 日立産業制御ソリューションズ<sup>※</sup>, ナスカ, 東研サーモテック, 匠技研, ホシデン和歌山, 大和歯車, 東京食品機械, 東洋クロス, フジコー, 椿本スプロケット

・H28 年度就職先

サントリー(3), 花王(3), 出光興産(2), シマノ(2), 三菱ビルテクノ(2), ホンダ, JR 東海, NHK, 旭化成, パナソニック AVC, クボタ, 森永乳業, ユニチカ, 荏原製作所, フジテック, Peach エアー, 三菱冷熱, 椿本カスタムチェーン, 新関西国際空港, デュプロ精工, 和泉チエン, デザインネットワーク, 宮崎機械システム

・H27 年度就職先

出光興産, 花王(4), 川崎重工業, カンセツ, キヤノン, コニカミノルタ, サントリー, ダイキン工業, ダイハツ工業, 東海旅客鉄道(3), 東京ガス, 西島製作所, ナスカ, ナリス化粧品, 不二製油, 富士重工, フジテック, 三菱電機冷熱システム製作所, 村田機械, NOK

## 進学先の内訳

進学先	H27	H28	H29	H30
大阪大学				
岡山大学			2	
岐阜大学		1		
九州工業大学	1		1	
京都工芸繊維大学				
静岡大学				
佐賀大学		1		
信州大学	2			
電気通信大学				1
豊橋技科大	2	4		5
長岡技科大			2	
広島大学		1		
福井大学	2			
三重大学				
和歌山大学				1
和高専専攻科※	3	5	1	6
私学		2		
計	10	14	6	13

## 電気情報工学科

### 進学先・就職先の内訳(平成30年度実績)

#### ・就職先

ANAラインメンテナンス(株), (株)SRD, NEC ネットズエスアイ(株), (株)NHKメディアテクノロジー, (株)NTT-ME, (株)エヌ・ティ・ティネオメイト(2名), カイロスキ(株), 花王(株), 関西電力(株), 紀州ファスナー工業(株), キヤノン(株), クオリティソフト(株), 新関西国際空港エンジニアリング(株)(3名), 住友電気工業(株), 住友電設(株), 寺崎電気産業(株), 日鉄住金物流(株), 日東電工(株), ノーリツプレシジョン(株), (株)ファイディックス, 三菱電機システムサービス(株)(2名), (株)ミライト情報システム

#### ・進学先

長岡技術科学大学, 信州大学, 豊橋技術科学大学(2名), 和歌山高専専攻科(5名)

## 生物応用化学科

## 主な就職先

旭化成（株）、花王（株）、DIC（株）、笠野興産（株）、塩野義製薬（株）、  
（社）日本血液製剤機構、サントリービール（株）、森永乳業（株）、出光興産（株）、  
大阪ガス（株）ほか

## 主な進学先

大阪大学、神戸大学、京都工芸繊維大学、岡山大学、広島大学、東京農工大学、北海道  
大学、長岡技術科学大学、豊橋技術科学大学、和歌山高専専攻科※ ほか

## 環境都市工学科

### 進学・就職先の内訳

#### ・令和元年度卒業生の就職先

##### <民間企業>

JR 東海、JR 西日本、東急電鉄、阪神電鉄、電源開発（J-POWER）、関西電力、NEXCO  
西日本、NTT インフラネット（2名）、NTT フィールドテクノ、大成建設、清水建設、奥  
村組、西松建設、浅川組、尾花組、IHI インフラ建設、大阪防水建設社、日鉄住金 P&E、  
安部日鋼工業、総合技術コンサルタント、オリジナル設計、関西エアポートテクニカルサ  
ービス、オリックスファシリティーズ

##### <官公庁>

国土交通省近畿地方整備局（2名）、海南市役所、（独）水資源機構（2名）、（独）鉄道運  
輸機構、大阪広域水道企業団

#### ・令和元年度卒業生の進学先

千葉大学（2名）、金沢大学、九州工業大学、豊橋技術科学大学（2名）、和歌山高専専攻  
科（5名）

#### ・平成30年度卒業生の就職先

##### <民間企業>

JR 東海（2名）、JR 西日本（2名）、東急電鉄、大阪ガス、電源開発（J-POWER）、NEXCO  
西日本、NTT インフラネット（2名）、NTT フィールドテクノ（4名）、五洋建設、西松建  
設、大鉄工業、日鉄住金 P&E、高田機工、神鋼環境ソリューション、中研コンサルタント、  
初山

##### <官公庁>

和歌山県（2名）、大阪府、海南市、御坊市、（独）水資源機構、和歌山県土地改良事業団  
体連合会

・ 平成 30 年度卒業生の進学先

九州大学、岐阜大学、徳島大学（3 名）、和歌山高専専攻科（3 名）

メカトロニクス工学専攻

○大学院進学実績

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
豊橋技術科学大学大学院		1	実績なし
奈良先端科学技術大学院大学	1		
早稲田大学大学院		2	

○就職実績

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
アイコム(株)	1		
(株)アルバック	1		
和泉チエン(株)	1		
(株)SRD	1		
花王(株)			1
川崎重工業(株)			1
サントリースピリッツ(株)			1

(株)GS ユアサ		1	
(株)島精機製作所		1	
(株)ジュピターテレコム			1
住友電気工業(株)		1	
寺崎電気産業(株)			1
TOA(株)		1	
東燃ゼネラル(株)	1		
日鉄住金テックスエンジ(株)	1		
阪神高速技術(株)		1	
(株)ファインディックス			1
富士電機(株)		1	
三菱電機(株)通信機製作所	1		
三菱電機(株)冷熱システム製作所		1	
(株)明治関西工場			1

エコシステム工学専攻

○大学院進学実績



	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
東京大学大学院			1
東京海洋大学大学院			1
筑波大学大学院		1	
横浜国立大学大学院	1	1	
京都大学大学院			2
神戸大学大学院	1	2	2
大阪大学大学院	1		
大阪市立大学大学院	1		
北陸先端科学技術大学院大学	1		
長岡技術科学大学大学院			1
奈良先端科学技術大学院大学		1	1

○就職実績

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
旭化成(株)			1

(株)大阪ソーダ		1	
花王(株)	1	1	
(一財)雑賀技術研究所	1		
沢井製薬(株)	1	1	
新関西国際空港エンジニアリング(株)			1
セイカ(株)			1
(株)たにぐち	1		
三井化学(株)大阪工場			1
ユニチカ(株)		1	
和歌山県	1		
和歌山市		1	